

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年11月16日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年11月16日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【正門高圧切替盤の不具合について】</p> <p>当社運転員が、免震重要棟遠隔監視室において、6.9kV予備変M/C(配電盤)の過負荷トリップ警報が発生し、一部のしゃ断器がトリップしていることを確認。</p> <p>現場調査の結果、構内の配電線1・3号線へ供給している正門高圧切替盤の不具合であることを確認。</p> <p>当該盤以外は、構内配電線2号線からの受電に切り替え、設備に異常がないことを確認。</p> <p>今後、正門高圧切替盤を取替予定。</p>	GⅢ	11月14日
2	<p>【6号機燃料プール冷却浄化系のろ過脱塩器(A)プリコート入口弁の閉動作不良について】</p> <p>当社運転員が、6号機燃料プール冷却浄化系ろ過脱塩器(※1)(A)のプリコート(※2)準備・確認作業において、「自動弁異常」の警報発生を確認。</p> <p>ろ過脱塩器(A)プリコート入口弁は通常「全閉」であり、プリコート準備・確認作業において「全開」となるが、その後「全閉」に戻らなかった。</p> <p>現場調査の結果、当該弁の固着と推定。</p> <p>なお、ろ過脱塩器(B)を使用する予定であり、系統運用に問題なし。</p> <p>今後、当該弁を分解点検予定。</p> <p>※1 ろ過脱塩器:不純物を取り除く装置 ※2 プリコート:ろ過脱塩器のフィルターの上表面に、ろ過助剤を付着させること</p>	GⅢ	11月10日